

監護相当・生計費の負担についての確認書

伊丹市長様

大学生年代以下の子を含めて3人以上、養育かつ生計費を負担している場合のみ提出してください。
 (以下「監護相当・2人以下の場合は提出不要です。)

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護を生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
 申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日(認定請求書の「⑩児童の兄弟等」に記入をした子どもを記入してください。)を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

1	ふりがな 氏名	生年月日				住所		
	伊丹 桃子	平成 令和	14	年	7	月	1	日
2	ふりがな 氏名	生年月日				住所		
	伊丹 楓	平成 令和	16	年	3	月		日
3	ふりがな 氏名	生年月日				住所		
		平成 令和		年		月		日
1	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
	伊丹市に住民票がある場合は、記入不要です。	子	学生・無職・その他	××大学	令和 7 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
2	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
		子	学生・無職・その他	●●専門学校	令和 7 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()
3	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)
			学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他()		1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他()

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

必ず児童手当の請求者の情報を記入してください。

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 兵庫県伊丹市〇〇 〇-〇-〇

氏名 伊丹 太郎

令和 〇年 〇月 〇日

生年月日(昭和・平成) 51年 1月 1日

電話番号 070-〇〇〇〇-〇〇〇〇